

広報うちこ

# UCHIKO 10

October 2019

vol.264

あなたとまちをつなぐ  
ふるさと情報誌

●表紙

天神小学校運動会地区リレー

地域の勝利のために全力疾走

●特集

ようこそ、「みそぎの里」へ



## ぼくの夢 わたしの夢

大久保 <sup>たくみ</sup> 匠くん 小田小学校6年(中川西)

### 夢はプロサッカー選手 信頼されるストライカーになりたい

夢はプロサッカー選手です。ブラジル代表のフィリペ・コウチーニョのような、チャンスを生かせる選手になりたいです。パスをつないでゴールを決めたときの達成感が大好きで、1年生のときに「大洲FC」というチームに入りました。パスサッカーが特徴で、「自分勝手なプレーをしない」ことを大切にしているチームです。チームプレーで得点につなげるサッカーの魅力を楽しみながら、全国大会を目指しています。

サッカーや学校生活を通して、仲間を思いやることの大切さを学びました。小田小学校は小さな学校なので、学年に関係なく活動する機会がたくさんあります。下学年に掃除の仕方を優しく教えてあげたり一緒に遊んであげたりすることで、みんなが楽しくできます。仲間を大切にしながら自分の技術も磨いて、みんなに信頼されるストライカーになりたいです。



#### CONTENTS 目次

UCHIKO vol.264 広報うちこ 2019年10月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 ようこそ、「みそぎの里」へ
- 10 まちのニュース 第4回内子フォトコンテスト表彰式／内子町健康まつり 他
- 12 うちこ往来 四国アイランドリーグ<sup>プラス</sup>公式戦／八日市町並観月会 他
- 14 みんなのひろば  
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.222
- 20 町からのお知らせ 高畑誠一特別企画展&シンポジウム／成人式のご案内 他
- 24 くらしの情報 ぼこぼこクラブ×劇団オーガンス内子座特別公演 他
- 27 社協だより Vol.7 赤い羽根共同募金
- 28 うちこまつり
- 30 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 32 住人十色

#### COVER

—— 表紙の写真 ——



◎9月24日、天神小学校で運動会が行われました。地区リレーでは各地区代表の1～6年生が出場。地域の勝利のために懸命に走る姿に大きな拍手が送られていました。

優勝した西沖地区の最終走者・河野さくらさん(6年)は「5連覇がかかっていたので、チームのために全力で走った。優勝旗が持ててうれしかった」と笑顔で話しました。



特集

# ようこそ、「みそぎの里」へ

廃校になり、子どもたちの声が聞こえなくなった御祓小学校。

「なにもないのは寂しい」

「なんかはせんといけん」――。

手探りで始めた

コミュニティカフェが今、

小さな実を結び始めました。

きっかけは店舗のリニューアル。

「御祓にあるもので地域のよさを伝えよう」と御祓らしさにこだわりました。

月2回のカフェですが、

多くの人が集まるようになり、

スタッフもお客さんも楽しそう。

無理のない活動が、

居心地のよさにつながっているそうです。

地域に愛される場づくりが、

地域の元気の源に――

人口減少が進む地方で、

小さな地域を持続するために

必要なことは何か？

コミュニティカフェ「みそぎの里」には、

その答えを考える、

たくさんヒントがありました。





＼おいしいと評判のランチ／



毎回内容が変わる「季節の定食」は700円。御祓地区の湧き水で作る各種ジュース(300円)も人気です。

【問い合わせ】

☎0893(43)0620

インスタグラムも始めました！



@misogi\_sato

◀QRコードをスキャンすると簡単にアカウントを見られます。



みそぎの里スタッフ

(左から) 西澤温子さん、力石淳子さん、吉本三紗さん、泉綾子さん、水谷円香さん、向居鈴枝さん、上岡はるみさん、高山春美さん、西川真由美さん

会の女性部有志の皆さんと地域おこし協力隊の水谷円香さん。水谷さんは「リニューアルを機に地元産にこだわる場所にした。食事も水も飾る花も地元産。御祓地区の季節を感じてほしい」と笑顔で話します。黒板や時間割表など、元々職員室だったという雰囲気を手に残し、地元の人たちの思い出も大切にしているそうです。

料理人はいないけれど、主婦歴の長い女性たちが作る「家庭の味」は絶品。野菜の新鮮さと水のおいしさも加わり、御祓の味が存分に楽しめます。スタッフのアットホームな会話と笑顔が居心地よく、つい長居してしまう人も……。住民の交流の場としても機能し、地域の元気につながっています。

「この天ぷらおいしい」「このおはぎ、昔ばあちゃんが作ってくれたのと同じ味よ」。喜ぶお客さんたちの声に、オレンジ色のエプロン姿の店員さんが笑顔でうなずいています。

ここは「みそぎの里」。閉校した御祓小学校の一部を改装した、コミュニティカフェです。平成26年に開店し、今年の5月にリニューアルオープンしました。新しくメニューに入った「季節の定食」が人気で、以前は10人弱だったお客さんが4倍に……。第2・第4日曜日だけオープンするカフェですが、「背伸びをしない心地よさがいい」と迎える側にも迎ええられる側にも好評です。

### 御祓の魅力いっぱいのカフェ

切り盛りするのは、御祓自治

### にぎわう「みそぎの里」

小学校がなくなるのは寂しい。そんな思いから、5年前に地域の人たちが始めたコミュニティカフェ「みそぎの里」。今、月2回の開店日には地域内外から大勢の人が訪れ、笑顔と笑い声があふれています。



1\_リニューアルでよりカフェらしくなった店内 2\_新設されたカウンター。「明るくて気持ちいいよ」 3\_知人が来たら調理スタッフも表に出てごあいさつ 4\_「家庭的な食事がいい」と笑う常連の男性





泉 綾子さん＝只海＝

大切な御祓小を何とかしたいと頑張ってきた先輩たちと、地域に新しい風を運んでくれた水谷さんが化学反応を起こしたんだと思います。カフェのリニューアルを機に、内装だけでなくみんなの心の中にも変化がありました。きっかけができたとき、料理が上手な人や飾り付けが上手な人、凄腕の大工のおじさんなど、それぞれが楽しんだ結果で面白い空間ができました。頼ったら力を貸してくれる男性陣もいて、一人一人が力を合わせれば、御祓地区はすごいことになると思っています。

皆さんが大阪出身の私を誘ってくれたことにも感謝しています。地域に知り合いが少なかったのも、関われることが楽しみでした。今は水谷さんとカフェ巡りをするなど、自分の中でも小さな化学反応が起きています。家にいるだけだと、変わることに消極的というか、疑問に思うこともなかったです。集まって話すことで、みんないろいろ考えているんだと刺激を受けています。カフェ以外にも、家や地域で挑戦できることはたくさんあると気づき、自分も変わることができました。



西川真由美さん＝只海＝

2年前、約40年ぶりに御祓地区に帰ってきたとき、スタッフとして温かく迎え入れてもらいました。最初はみんな忙しい中、「地域のため」と時間もエネルギーも使っていましたが、お客さんが増えないもどかしさと徒労感を感じていました。でも、少しずつでも歩みを止めなかったことが今につながったと思います。大切だったのは大きな変化ではなく、ちょっとした変化の積み重ねでした。リニューアル後、営業が終わった後にみんなで話し合う時間ができたのもよかったです。地域の人たちのアイデアとおもてなしの心はすごいです。お客さんもたくさん来てくれるようになり、大変だったことが楽しいことになりました。

「コミュニティ」の名にふさわしいよう、もっと多くの人に知ってもらいたいし、カフェ以外の利用も増えたらうれしいです。地域の皆さんと一緒に大切な場所を守りながら、スタッフやお客さんのための環境を良くしていくことで、理想の形に近づけたらと思います。私もこれまでの経験を生かして飾り付けや接客で頑張ります。

「なんかはせんといけん」  
もがき苦しんで開けた道――



久保 茂さん＝北表＝

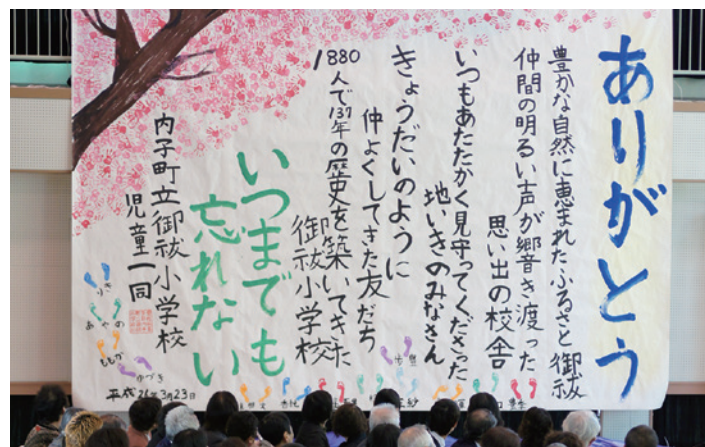
カフェがオープンする予定の1カ月前、発案者の元地域おこし協力隊員が辞職し、私が開店に必要な手続きを代わりにしました。当時は自治会の事務局長をしていたので、カフェの人集めや運営を一任されていました。スタッフは完全なボランティア。たった3人を探すのにも一苦労です。電話をお願いとか、前日の準備や買い出しとか、仕事をしながらなので、本当に大変でした。

小学校がなくなった寂しさもあり、「なんかはせんといけん」という思いが強かったです。地域の人たちも大変だったけれど「やめたらええ」という人はいませんでした。みんなが少しずつ協力してくれて、なんとか続けることができました。

今、たくさんのお客さんを見て「続けてよかった」と思います。女性たちが生き生きしているのもいいですね。地域の未来を語れる場にもなっているので、次の世代が育つことにも期待しています。協力隊の水谷さんが私の役を引き受けてくれて、肩の荷は下りましたが知らんぷりはできません。みんなで「みそぎの里」を盛り上げたいです。

# これまでの思い、 これからの思い、 ひとつになった場所

にぎわいが生まれた「みそぎの里」ですが、その裏にはたくさんの苦労がありました。「これまで」と「これから」―― たくさん  
の思いが集まる場所だからこそ、すてきな活動につながっています。  
す。開店前から運営を支えてきた久保さんとI・Uターンの御  
祓地区に来た2人の話には、地域への思いが詰まっています。



御祓小学校の閉校式で、児童が学校と地域に贈った言葉







1\_「これ使いや」とハスイモを持ってきてくれた中川稔徳さん 2,3\_向居さん夫妻とサトイモを収穫 4\_ポップコーンにもインテリアにもなるとうきび 5\_向居さんがにぎやかに販売している野菜。スタッフにも広がり品数が増えてきた 6\_「好きなかだけ持っていけ」とミョウガを渡す宮内俊文さん 7\_家の庭や野に咲いた花を上手に活ける西川さん



特集 ようこそ、みそぎの里へ

御祓に吹くやわらかな風が、ふるさとへの思いを広げる——

# 私たちの思いを地域への愛に

「なんかはせんといけん——」。人々の思いが少しずつ集まったコミュニティカフェ「みそぎの里」が、地域の元気の源になろうとしています。「無理なく、楽しく」と陰で活動を支える地域おこし協力隊・水谷円香さんに思いを聞きました。

「無いなら作る」御祓地区

田舎らしい暮らし方が魅力の御祓地区。特に「無いならあるものを工夫して作り出す」という気概が好きです。協力隊として着任してから、その精神を受け継いで、ここにあるものを生かす活動をしたと考えてるようになります。「みそぎの里」にぎわいも、みんなの気概で作りに出されたものだと思います。

カフェは地域力の結晶

特別なスキルを何も持っていない私が「力を貸してくれませんか」と声を掛けた結果、皆さ



地域おこし協力隊  
水谷 円香さん=北表=

んの持っている力を発揮できる場が、自然とできました。例えばリニョールの際、照明を取り替える作業の日には、専門知識のある人が何人も集まってくれました。カフェを盛り上げようとずっと力を貸してくれている向居さん夫婦は「ランチで使えるように」と育てる野菜の種類をたくさん増やしてくれました。料理や段取りが上手な主婦の皆さんや、「これ使いや」と野菜を持ってきてくれる男性陣の皆さんもいます。最近では高校生の吉本三紗さんがカフェを手伝いたいと声を掛けてくれまし

た。だから「みそぎの里」はみんなの力が結集されてできた場所——。地域で支えているカフェが、地域のよりどころになる、いい循環が生まれ始めています。

過疎でも愛を増やしたい

「なんかはせんといけん」とカフェを作り、守ってくれていた久保さんをはじめ、皆さんの苦労の上に今の私の活動があります。「いつも支えてくれる皆さんに恩返ししたい」という思いと、「任期後もずっとここで暮らしたい」という思いがあるので、過疎化の現実にもあらがいたいのです。仲間が増えたら、できることの幅はもっと広がるはず——。私たちと活動したいと思える場づくりと仕組みづくりがこれからの課題です。やれることは、まだまだたくさんあります。

地域柄や暮らしが垣間見られるカフェに来て、地域外のお客さんも御祓ファンになってくれたら、うれしい。「みそぎの里」から地域愛を広げていきたいです。

「ようこそ、みそぎの里へ——」

もっとたくさんの人にそう言えるよう、背伸びはせず、心を尽くしてお待ちしています。





## 内子らしい文化・芸術とは 計画づくりのワークショップ開催

「内子町文化芸術推進基本計画（仮称）」の策定に向けた第2回目のワークショップが9月4日、内子自治センターで開かれました。「キラリと光る内子町らしい文化・芸術とは」をテーマとした全3回の会に、商工業者や高校生、一般公募者など39人が参加。慶應義塾大学講師の徳永高志さんの進行で、内子町の文化芸術の魅力や課題を洗い出しました。



徳永さんは「皆さんの声計画に反映される。人手と資金がない中で、どう補い、どう工夫するかなどを一緒に話し合おう」と呼び掛け、参加者から活発な意見を引き出していました。

町では事前に実施した「文化芸術に関するアンケート」の結果と合わせて計画案を作り、諮問機関の審議などを経て、3月までに計画を策定する予定です。



上\_5つのグループに分かれて意見を出し合った  
下\_代表者がグループの意見をまとめて発表

## 長谷さんが2度目の最優秀賞 内子フォトコンテスト表彰式

「第4回内子フォトコンテスト」（同実行委員会主催、大西啓介実行委員長）の表彰式が9月14日、ビクターセンターで開かれました。今回は128点の応募の中から15点が入賞。最優秀賞には長谷由美さん（松山市）の「お留守番」が選ばれました。

審査委員長を務めた写真家・関口照生さんは「内子町はカメラ好きにとっては宝庫のような町。素晴らしい写真が多く審査が



1\_入賞者と関係者の皆さんで記念撮影 2\_最優秀賞に輝いた「お留守番」 3\_審査員特別賞の「星降る夜」 4\_優秀賞の1つ「華やかな境内」

難しかったが、住民の息遣いが伝わるような作品を選んだ。最優秀賞の作品は、干し柿の濃淡の美しさと猫3匹の姿がよくマッチングして、心温まる写真になっている」と講評しました。

長谷さんは「2回目の最優秀賞でうれしい。作品は石畳地区で見つけた民家。内子町はよく撮影に訪れていて、次はどこへ行こうかといつも楽しみにしている」と笑顔で話しました。

カタログポケット 無料アプリで  
無料 FREE もっと見よう

「カタポケ」にすべての入賞作品を掲載。右のQRコードでインストールして、ぜひご覧ください。



▲アイフォン

▲アンドロイド

## 生まれ変わる深山壮から広がる 小田深山の魅力とまちづくり

「小田深山から広げる内子のまちづくりフォーラム」が8月29日、林業センターで開かれ、約50人が参加しました。

まず松山東雲短期大学名誉教授の松井宏光さんなど、小田深山に関連が深い3人のパネラーが登壇し、その魅力を紹介し

ました。次に町から「新深山荘基本計画」の概要説明があり、「豊富な水と自然を生かしたサービスマや体験を提供し、小田深山の魅力伝える施設にしたい」としました。今後は「運営準備協議会」を発足し、運営方針などの協議を進めます。



新しい深山荘のイメージ図。木造2階建て。小田深山に包まれた施設で、客室やカフェ、温浴室を備える

## いい習慣ですてきな笑顔をいつまでも 健康まつり&健康づくり優良表彰

健康的な生活習慣を身に付けようと「内子町健康まつり2019」が9月7日、共生館で開かれました。「高池健康づくり優良表彰」も同日に行われ、井原喜久男さん（91）ら10人に表彰状と記念品が贈られました。

記念講演では愛媛大学医学部教授の松浦文三さんと、同助教の仙波英徳さんが登壇。減塩指導の成果や心臓病のリスクな

どを説明しながら、「血圧を下げるには減塩が効果的」「生活習慣を見直し、定期的に検診を受けて」と呼び掛けました。

会場では健康相談コーナーが設置されたほか、減塩総菜などを販売するバザー、内子町リハビリ有志会による糖尿病体操が行われ、約380人の参加者が楽しみながら日ごろの健康づくりの大切さを学んでいました。



各分野から選ばれた委員が各施策の進捗状況などを確認した

## 最終年度を迎えた計画の検証を 「まち・ひと・しごと創生推進会議」

内子町まち・ひと・しごと総合戦略（以下、総合戦略）の推進を図る「まち・ひと・しごと創生推進会議」が8月22日、町民会館で開かれました。事務局が30年度までの各目標の進捗状況を説明し、13人の委員からは「達成した目標も多く、今後

に期待」「高校の魅力化に取り組んでほしい」など、多くの意見が出ました。総合戦略は5年間の最終年度を迎えました。未達成の目標にも引き続き取り組み、「稼ぐ力のある内子町」「住み続けられる内子町」の実現を目指します。



1\_笑顔で表彰状を受け取る井原さん 2\_「内子町寄附講座」10年を総括した松浦さん 3\_興味深そうに展示を見る参加者





1\_ 地域の人たちが行灯に火をともし 2\_15日はきれいな月が昇った 3\_住民と町並みが作り出す幽玄の世界 4\_はぜとり唄に合わせて踊る 5\_風情ある上芳我邸の庭で演奏会

### 月満ちる町並みをそぞろ歩き 町並保存地区で恒例の観月会

中秋の名月を愛でる「八日市町並観月会」（同実行委員会主催、芳我明彦<sup>あきひこ</sup>実行委員長）は9月14・15の両日、八日市・護国地区の伝統的建造物群保存地区で開かれました。

秋の風物詩となったイベントに、2日間で約4,000人が来場。琴栄会の皆さんによる琴の音色に耳を傾けながら、ライトアップされた幻想的な町並みをそぞろ歩きしました。また木蠟資料館上芳我邸で阿部一成さんと土井淳さんの篠笛と鍵盤の演奏会「月満ちて」があったほか、月見団子の販売や手漉き和紙の作品展、翠月流の皆さんの、はぜとり踊りなどがあり、訪れた人々を楽しませていました。芳我実行委員長は「住民と町並みと月とがつくり出す幽玄の世界を楽しんでもらえてよかった。大変なイベントだけど、地域住民や町並保存会の女性部、松山大学の学生など多くの人々の協力で続けられている。感謝の気持ちでいっぱい」と思いを語りました。

### 1年で一番うれしい秋がやってきた 泉谷で棚田オーナーが収穫体験

「棚田オーナー稲刈り」（泉谷地区棚田を守る会主催、上岡満榮<sup>みつえ</sup>会長）が9月15日、御祓地区泉谷の棚田で行われました。最初に上岡さんが「今年は苗を上手に植えてもらった。おかげさまで、いい稲が実った」と笑顔であいさつ。その後、10組25人のオーナーが、約3時間かけて稲を手狩りして稲木に掛ける作業をし、収穫の日を迎えた喜びを分かち合いました。



小さな子どもたちも収穫のお手伝い

### 「ぽこぽこクラブ」が滞在型創作活動を開始 まずはプロの技術を学ぶワークショップ

ぽこぽこクラブの演劇公演「光垂れーる」（詳細は25ページに掲載）のワークショップ型オーディションが8月27・28の両日、内子座で行われ、町内外から12人が参加しました。同クラブのメンバーが、ミニゲームや即興演劇などで表現力の高め方を教えながら、参加者の適性などを見極めました。10月15日からは内子町に滞在し、参加者と練習を重ねながら作品を作り上げるそうです。



コミュニケーション力と表現力がつくミニゲーム

### 「四国アイランドリーグ<sup>プラス</sup>公式戦」 城の台でリーグ終盤の首位攻防戦

愛媛マンダリンパイレーツと香川オリーブガイナーズの試合が9月1日、城の台公園で行われました。子どもたちがボールボーイやエスコートキッズを務めたほか、小田高校吹奏楽部の演奏などで、リーグ戦終盤の大事な一戦に花を添えました。試合は中西雄大選手<sup>ゆうだい</sup>の好守備などで接戦となりましたが、0-2で惜敗。しかし9月10日には2位の香川が敗れ、愛媛の後期優勝が決まりました。



山岡晋<sup>すすむ</sup>教育長が始球式を行う

### 御祓の清らかな水で「御祓いなさいませ」 グリーンツーリズム協会の滝行体験

グリーンツーリズム体験事業の1つ「滝行体験」（内子町グリーンツーリズム協会主催）が7～9月の間、御祓地区の紅葉ヶ滝で行われました。御祓の地名にちなんで、邪気を祓い心と魂を浄化する体験です。9月2日に体験した仙波徹大さんと伊藤実真さんは「苔がキラキラと光り神秘的だった。日ごろの疲れが癒され気持ちを新たにできた」と爽やかな笑顔で話しました。



滝行を終え、記念のお守りを手にする体験者

### 地域活動の活力に宝くじが貢献 南山に「コミュニティ助成事業」

（一財）自治総合センターでは宝くじによる社会貢献の一環で、コミュニティ事業を行っています。今年度、内子町では南山自治会が助成を受け、「おんごく南山山菜まつり」などで使用するテント・机・ベンチを購入し、それらを収納する物置を設置しました。同自治会長の源田幸生さんは「備品が充実し、イベントの準備や運営がスムーズになる。地域のために大切に使いたい」と話しました。



宝くじ助成で充実した南山自治会の備品の一部





HAPPY BIRTHDAY

## おめでとう はじめての バースデー

10月に満1歳になる  
子どもたちを紹介します。



10.3  
山田 高斗くん 福岡  
にここに笑顔で、家族みんなを  
キュンキュンさせる高斗です！



10.3  
石井 燿次くん 昭和  
お兄ちゃん、お姉ちゃん大好き♡  
手をつないで早く散歩したいね☆



10.9  
福本 凰己くん 内子13  
早く歩けるようになって大好きな  
ねえねとたくさん遊びたいな☆



10.7  
向居 彩陽ちゃん 松尾  
にいに、ねえね大好き♡ これか  
らもたくさん遊んでねえ♡



10.6  
竹本 陸人くん 西沖  
お姉ちゃん大好き♡ 早く歩ける  
ようになって一緒に遊びたいな♡



10.17  
中岡 美瑛ちゃん 池窪  
いつも家族を笑顔にしてくれて、  
ありがとう。



10.15  
中川 要くん 松尾  
令和元年の目標。大地を踏んで、  
兄ちゃんとお散歩することです！



10.11  
中野 蓮鳳くん 黒内坊  
いつも元気いっぱいな蓮鳳☆  
にいちちゃんには負けないぞ！ 蓮



10.30  
上岡 柊斗くん 柿原  
ご飯大好き柊斗です。たくさん食  
べて大きくなるぞ！



10.20  
清水 勇心くん 内子5  
いっぱい遊んで大きくなるぞ☆



10.19  
片山 楓ちゃん 内子7  
パパ・ママ大好き♡ 甘えん坊の  
泣き虫です(笑)

FROM ME TO YOU

## みんなであつないでリレーエッセイ



「見えない力に導かれ」

イエンス・デルクセンさん  
(42) Ⅱ上町Ⅱ

6年前、私が働いていた滋  
賀県のドイツレストランに内  
子町の職員の人たちが訪れた  
事がきっかけで、その2カ月

後に、大洲市出身の妻と一緒に  
に内子町に移住しました。さ  
らにその2カ月後には、八日  
市・護国町並保存地区にドイ  
ツレストランをオープンする  
ことができました。あの頃の  
私たちは、まるで見えない手  
にどんな背中を押されている  
ようでした。「これは運命  
だ」と。そして、それは間違  
いではなかったと安堵する  
日々です。

元気にあいさつしてくれる  
ランドセルを背負った子ども  
たち、散歩していると「イエ  
ンス君はナス食べれるかい」  
と言って季節の野菜をくれる  
近所の人たち、自転車で走っ  
ていると、知り合いが次々手  
を振ってくれ、笑顔で話し掛  
けてくれます。店をしばらく  
休んでいると、みんなが心配  
して声を掛けてくれます。本  
当に人々の心が温かい――。

雨上がりなど、町並みの通  
りに立って、霧がかかった  
山々を眺めていると、生まれ  
育ったドイツの故郷にもよ  
く似ていて安心します。また、  
内子は野菜だけでなく果物も  
おいしいですね。特に、ミカ  
ンやブドウが好物です。か  
んきつ類が大好きなので、道  
の駅から車で、じゃばら製品  
などをよく買います。

この町で友人たちと一緒に  
年を重ねていきたい、この町  
に根を下ろして生きていこ  
うと、この夏、私たち夫婦は  
五十崎にすてきな古民家を  
買いました。畑をしたり、リ  
フォームをしたり、これから  
の生活がますます楽しみです。  
内子町の皆さん、これか  
らもうよろしくお願いします。  
▼次は、小野里枝美さんⅡ昭和  
Ⅱにお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



熊本美千代さん  
＝中通り＝

### ●材料(4人分)

鶏もも肉2枚／かた  
くり粉適量／塩・こ  
しょう適量／ごま油  
大さじ1／らっきょう  
漬け60g／ショウ  
ガ1かけ／Aごま油  
小さじ1、砂糖大さ  
じ1、しょうゆ大さ  
じ1、すりごま大さ  
じ3

### ●作り方

①鶏もも肉の肉厚の所に包丁で切  
り込みを入れる。塩・こしょうで  
下味をつけ、かたくり粉を軽くま  
ぶす／②フライパンにごま油を入  
れて熱し、鶏肉の皮から先に焼き、  
焦げ目をつける／③裏返し、しっ  
かり焼く／④らっきょう漬けとショ  
ウガをみじん切りにし、Aの調味  
料と合わせ、鶏肉にかけて完成



季節の一皿  
SPECIAL DISH

「焼き鶏肉とらっきょう  
のさっぱりソース」



## Q 広報クイズ

「広報うちこ」10月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①「○○○○●○○○」が滞在型創作活動を開始
- ②不良品の指定「○○○○●」は交換します
- ③くらしのエコロジーでは、環境にやさしい「○○●○」の仕方を紹介
- ④城の台公園野球場で愛媛マンダリンパイレーツと対戦したチームは、香川「○○○○●○○○○」
- ⑤「○○○○●○○」にかからない、うつさないために——。正しい予防方法を身に付けよう

応募方法：  
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。  
宛て先：〒795-0392  
内子町役場 総務課 広報・広聴係  
締め切り：10月31日（消印有効）  
当選者発表：「広報うちこ」12月号

### ● 8月号当選者の皆さん

#### 答え「きせいきゃく」正解数 34

- ・大森 克子さん（内子9）
- ・向井トヨ子さん（内子19第1）
- ・橋本 陽子さん（内子19第1）
- ・谷尾八重子さん（内子20）
- ・泉 忍 さん（大岡）
- ・鷹野 友紀さん（田中）
- ・松本美智恵さん（妙見町）
- ・國本 満子さん（中町）
- ・西岡富士子さん（寺成）
- ・岩本 脩吾さん（兵庫県）

愛媛県は「環境にやさしい買い物キャンペーン」と題して、環境負荷の少ない買い物の仕方を呼び掛けています。「ごみゼロのまち」を目指す内子町も、このキャンペーンを推奨しています。

## くらしのエコロジー

### 環境にやさしい 買い物をしよう

- ▽レジ袋や商品の包装紙など、買い物をすると多くのごみが発生します。また、商品の生産や輸送の過程では、二酸化炭素などの温室効果ガスも排出されています。
- ▽少しの工夫と心掛けで、ごみとエネルギー消費量を削減することができます。環境にやさしい買い物のポイントを紹介しますので、皆さんも実践してみましよう。
- 《エコな買い物のポイント》
- ▽マイバッグを持参して、レジ袋を断る
- ▽必要な量と数だけ買う
- ▽輸送と生産のエネルギー消

- ▽費用を削減するため、地元産で旬の食材を選ぶ
- ▽できるだけ包装の少ない商品を選ぶ
- ▽古紙再生のトイレットペーパーなど、再生品を選ぶ
- ▽再使用できそうな商品や、長く使えるような商品を選ぶ
- ▽家電製品は省資源で省エネルギー型を選ぶ
- ▽環境負荷の小さい商品であるか、パッケージなどに記載の環境ラベルで確認する

【問い合わせ】  
環境政策室  
☎0893(44)6159

## VOICE まちの声

### 統計調査の回答義務

□統計調査の調査員が訪ねてきます。仕事や家事で忙しいのですが、回答は義務ですか。（40代女性）  
■国勢調査など国の重要な統計調査を「基幹統計」といい、統計法により回答の義務があります。調査によってはイン

ターネットや郵送でも回答できますので、やりやすい方法で調査にご協力ください。なお、調査員には守秘義務があり、情報は固く守られます。  
【問い合わせ】  
総務課 統計係  
☎0893(44)6151

## 料理の魅力で地域を元気にしたい

### 杉田 理恵さん(41) 石畳8

杉田理恵さんは石畳地区で栗農家をしながら、「寿喜多」という屋号で店舗を持たない料理人をしています。主な活動はイベント会場などで料理を提供する「ケータリング」です。杉田さんは「新しいレシピを生み出すことが好き。イベントのコンセプトや雰囲気に合わせて、毎回違う料理を提供するのがこだわり。食を通じて、イベントや地域を盛り上げる手伝いをしたい」と思いを語ります。去年は石畳地区で、栗を使ったフルコースの料理を提供。栗のスープや内子豚に添えた栗のハニーマスタードソースが好評だったそうです。料理の腕が口コミで広がり、町内はもちろん大洲市や伊予市のイベントにも呼ばれるようになりました。10月20日には、東京都豊島区で講師として栗と石畳地区の魅力を伝えます。

「地域を越えて力を合わすことが必要な時代。私の地域外の活動が、石畳の元気につながればうれしい。地元食材の新しい使い方やメニュー開発などでお役に立てると思うので、どんどん声を掛けてほしい。一緒に新しいコトしましょう」と笑顔で話しました。



墓や家を飾り付ける装飾



FROM AROUND THE WORLD

## HELLO!!!

### 外国語指導助手

サマンサ・ジャーナギン

*Samantha Jarnagin*

## 死者の日

多様な人種が暮らしているアメリカは、世界中のさまざまな文化であふれています。近所に住んでいたメキシコ系の家族は「死者の日」という、日本の盆によく似た風習を大切にしていました。

毎年10月31日と11月1日の2日間に渡って行われ、この期間は死者の魂が家族の下へ帰ると信じられています。家や墓の近くに祭壇を作り、故人が好きだった食べ物を用意する他、ろうそくや遺影、マリーゴールドなども飾り付けます。特にマリーゴールドは「死者の花」と呼ばれ、その明るい色や強い香りは、魂にとっての道しるべになるそうです。

期間中、墓ではあの世とこの世の家族を結びつけるための宴会が

行われます。砂糖で作った骸骨や十字のしるしが施された「死者のパン」、メキシコに分布する植物のアガウェで作った酒「プルケ」などがささげられます。そして人々は故人に思いをはせながら、歌い、踊ります。

「死者の日」はメキシコ人にとって特別なものです。故人に敬意を表すだけでなく、思い出を共有することで家族の絆を深められます。また、メキシコはスペインの支配下にありました。支配階級からメキシコ文化は野蛮だと非難されてきましたが、先住民たちは「死者の日」を今に伝えました。私は伝統を守り続けたメキシコの人々に対しても、敬意を表したいと思います。



TOWN'S STAR

## 内子町の人☆キラリ





## おしらせ1 サマンサさんの国際理解講座

外国語指導助手のサマンサさんが、アフリカ系アメリカ人の伝統的な料理とその文化について紹介します。コーンブレッドやフィッシュフライ、コールスローは、アメリカ南方の地域のアフリカ系アメリカ人の家庭でよく食べられる料理です。それらの料理をサマンサさんと一緒に作り、食事をしながら話します。国際交流に興味のある人、料理に興味のある人、どなたでも参加できます。

- 日時 10月18日(金) 午後7時～9時30分
- 場所 内子自治センター
- 募集人数 20人(先着順)
- 参加費 1,000円

- 申込方法 10月11日(金)までに電話かメールで申込者の名前、住所、連絡先をお知らせください。
- その他 対象は社会人のみです。エプロンを持参してください。



## おしらせ2 英語であそぼう

小学生が英語を楽しく学べる「英語であそぼう」を開催します。サマンサさんがハロウィンやクリスマスなどで使う単語や言葉を教えてください。ゲームや工作などもしますので、英語を使ってみながら楽しく遊びましょう。

10月のテーマはハロウィン。日本でもハロウィンに仮装やパーティーをする人が増えてきましたが、「ハロウィンて何だろう」と思いませんか。サマンサさんと本場アメリカのハロウィンを楽しめば、いろんなことが分かるかも。仮装での参加也大歓迎です。11月は感謝祭、12月はクリスマスと楽しいテーマが続きます。ぜひ参加してみてください。

- 対象 町内の小学生(1年生～6年生)
- 参加費 1回500円

- 募集人数 各回30人程度
- 申込方法 各回の申込期限までに電話またはメールでお申し込みの上、名前、住所、連絡先をお知らせください。



| テーマ   | 開催日時                   | 場所       | 申込期限      |
|-------|------------------------|----------|-----------|
| ハロウィン | 10月26日(土) 午前10時～11時30分 | 六日市自治会館  | 10月16日(水) |
| 感謝祭   | 11月16日(土) 午前10時～11時30分 | 内子自治センター | 11月11日(月) |
| クリスマス | 12月7日(土) 午前10時～11時30分  | 六日市自治会館  | 12月2日(月)  |

## 図書館 へ 行こう

内子町図書情報館  
〒791-3301  
内子町内子3427番地  
☎ 0893(44)4198  
☞ http://www.town.uchiko.  
ehime.jp/  
開館時間：  
午前9時30分～午後6時  
休館日：月曜日・月末整理日

●夏休み読書マラソン終了  
子どもたちの読書活動の推進を目的として「第12回夏休み読書マラソン」を内子、五十崎、小田の3館で行いました。

▽日時 11月14日(木) 午後2時～  
▽場所 共生館  
▽内容 読書感想文入賞者表彰  
・講演 「一冊の本との出会いで人生は変わる」  
・講師 喜多川泰さん(作家)  
▽入場料 無料  
※参加および託児を希望する人は10月25日(金)までに電話でお申し込みください。

「おはなし会」  
▽土曜日・午後2時～  
10月5日 ゆりかご  
12日 むしこまど  
(えいこの日)  
19日 むしこまど  
26日 どんぐり会  
「後期文学講座のご案内」  
古典文学の世界を学ぶ講座です。  
▽開講日 11～3月までの毎月第2土曜日  
※1月のみ第3土曜日  
▽時間 午前10時～11時30分  
▽内容 「意外に面白い! 今昔物語集」  
▽講師 村山洋子さん  
▽参加費 1回300円

## 新着図書紹介 その他の新着情報はホームページをご覧ください。

### ♣一般図書

お江戸けもの医毛玉堂 泉ゆたか/著  
夫婦で営む養生所「毛玉堂」にやってくるのは、病める動物たちと悩める飼い主たち。江戸の世でも変わらない、ペットを思う気持ちを描いた物語

はたらく細胞 清水茜/著  
細菌が次々と体を襲う脅威の中、新米で方向音痴の赤血球を助けてくれたのはクールな白血球……体の中で働く細胞を擬人化し、漫画で紹介

### ♥児童図書

未来を花束にして 小林深雪/作  
高校3年生の蘭は、絶対に無理なんて決めつけずに、自分の気持ちと向き合おうと東大受験を決心。夢に恋に悩みながら、選んだ道を歩き始める

いっぽんのきのえだ コンスタンス・アンダーソン/作  
木の枝でハエを追い払うアジアゾウ、杖にして沼地を渡るゴリラ。他の動物はどんなふうにも木の枝を道具として使っているのかな?



## ○内子自治センター開館15周年記念 高畑誠一特別企画展&シンポジウム

総合商社・鈴木商店のロンドン支店長として世界を相手に商いを展開した、内子町出身の高畑誠一。彼が内子で何を学び、何を残したのか……。その生涯と功績を顕彰する企画展とシンポジウムを開催します。

《特別企画展「高畑誠一の軌跡を辿る〜皇帝と呼ばれた男〜」》

●期間 11月1日(金)～12月8日(日)

●時間 午前9時～午後5時

●場所 内子自治センター／内子町歴史民俗資料館／内子町ビクターセンター(木曜定休)

●入館料 無料

●展示解説日

▽日時 11月17日(日)  
午後1時～3時

▽場所 内子町ビクターセンター  
▽定員 20人

※11月15日(金)までに内子自治センターにお申し込みください。  
《記念シンポジウム「高畑誠一の軌跡を辿る」》

●日時 12月8日(日)  
午後1時～4時

●場所 内子座  
●参加費 無料

### 高畑誠一の略歴

明治20年に内子町で生まれる。神戸高等商業学校(現・神戸大学)を卒業後、明治42年に鈴木商店に入社。大正元年に世界の政治経済の中心だったロンドン支店に勤務し、4年後には20歳代の若さで支店長に就任した。本国を介さない三国間貿易を日本人として初めて手掛けるなど、鈴木商店のビジネス拡大に大きく貢献した。



ehime.jp

【申込・問い合わせ】  
内子自治センター  
☎0893(44)3073  
✉jichi-center@town.uchiko.  
ehime.jp

## ○あなたの資格を内子町で生かしませんか 保育士・保健師の正職員を募集

### ●募集内容

▽保育士 2人程度

▽保健師 1人程度

●採用時期 2年4月1日～

●必要資格など

▽保育士 昭和54年4月2日～平成14年4月1日に生まれた人で、保育士の資格と幼稚園教諭の免許を持つ人

▽保健師 平成元年4月2日～平成14年4月1日に生まれた人で、保健師免許を持つ人

※どちらも令和2年3月末までに取得見込みの場合は可

### ●共通受験資格 次の①～③を満たす人

①日本の国籍を有する人

②本人が採用と同時に内子町に住居登録し将来にわたって町内に居住する意志を有する人

③地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条各号のい

### ●一次試験

▽期日 12月1日(日)

▽場所 町民会館

▽内容 一般教養・専門試験・適正検査など

※詳細は申込者に通知します。

### ●内容

▽基調講演 玉岡かおるさん(作家、「お家さん」著者)

▽パネルディスカッション

●申込方法 11月29日(金)までに内子自治センターに電話またはメールでお申し込みください。

11月11日(月)までに届かない場合はご連絡ください。  
●二次試験の時期 1月中～下旬頃

●給与 14万8600円以上

※条件に応じて諸手当有り。初任給は最終学歴や職歴などに応じて決定します。

●応募方法 平日の午前8時30分～午後5時15分に必要書類を提出。郵送の場合は、封筒の表面に「受験申込書在中」と朱書して送付

●必要書類 申込書、履歴書、卒業(見込み)証明書、各資格・免許の写しまたは取得見込み証明書

●受付期限 10月28日(月) ※当日の消印は有効です。

●その他 詳しくは応募要項をご確認ください。要項は担当窓口(総務課人事・給与係)にあります。ホームページでも見られます。

### 【応募・問い合わせ】

総務課 人事・給与係  
☎795-0392  
内子町平岡甲168番地  
☎0893(44)6150

～invitation～

## うれしさと懐かしさがあふれる日 「令和2年内子町成人式」のご案内

新成人の皆さんの新たな門出を祝福して「内子町成人式」を開きます。ぜひご出席ください。

●日時 令和2年1月12日(日)午後2時～

●場所 共生館

●対象 平成11年4月2日～12年4月1日生まれの人

●申込方法 電話・FAXまたはメールでお申し込みください。その際、現住所と連絡先をお知らせください。

●申込期限 11月29日(金)

※受付時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分です。

### 【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会(内子分庁内)自治・学習課生涯学習係

☎0893(44)2114

FAX0893(44)6137

✉gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp



国民年金保険料は、社会保険料控除の対象です

ねんきん Q&A

## 「社会保険料控除証明書」が送付されます

### Q：控除証明書とは何ですか

A：控除証明書は、平成31年(令和元年)中に納めた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。年末調整・確定申告で「社会保険料控除」の適用を受ける場合は、控除証明書や領収証書を申告書に添付することが義務付けられています。

Q：控除証明書はどのような人に送られますか。また時期はいつ頃ですか

A：平成31年1月1日から令和元年12月31日の間に、国民年金保険料を納めた被保険者本人に送付されます。時期は9月30日までに納付した人には11月上旬、10月1日以降に納付した人には2月上旬に送付されます。

Q：大学生の子どもの国民年金保険料を納めました。まとめて申告できますか。

A：配偶者や子どもなどの負担すべき保険料を

納めた場合、その保険料額を合わせて申告することができます。

Q. 年末調整や確定申告以外に、控除証明書が必要になることはありますか

A：市区町村民税の申告に控除証明書が必要な場合があります。それ以外は必要ありません。

Q. 紛失した場合はどうすれば良いですか

A：再発行ができますので、ねんきんネットダイヤルまたは年金事務所へお問い合わせください。

### 【問い合わせ】

○ねんきんネットダイヤル

☎0570(05)1165

○松山西年金事務所

☎089(925)5105

○住民課 国民年金係

☎0893(44)6152



# 10月から消費税の税率は10%へ。

※10%のうち、2.2%は地方消費税です。



なぜ、税率が上がるんですか

社会保障制度を次世代に引き継ぎ、みんなが安心できる社会にするため

みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのために税率を10%へ引き上げます。



引上げ分は何に使われるのですか

すべての世代を対象とする社会保障の充実に使います

社会保障の充実と安定のために使います。例えば①待機児童の解消②3～5歳までの幼児教育・保育の無償化③真に支援が必要な学生の高等教育の無償化④介護職員の待遇改善——などです。



家計や景気への影響は大丈夫ですか

家計と景気、両方の視点から対策を実施します

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、酒・外食を除く「飲食料品」と週2回以上発行する「新聞の定期購読」に係る税率を8%に据え置きます。景気などへの影響を緩和する対策も実施します。



## プレミアム付商品券 — 25%もお得な商品券で影響を緩和 —

消費税の引き上げの影響を緩和するため、対象者にプレミアム商品券を販売しています。対象者1人につき1口5,000円分の商品券を4,000円で、最大5口まで購入できます。

### ●対象者

- ①令和元年度の住民税が非課税の人(一部対象外)
- ②平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子どもがいる世帯の世帯主

### ●注意点

- ▷①の人は引換券の申請が必要です。申請後に引換券が郵送されます。期限は12月25日です。
- ▷②の対象者には、申請不要で引換券が届きます。

ただし①・②の両方に該当する場合は、①の分の申請が必要になります。

●**購入場所** 町内の郵便局(内子・五十崎・小田・立川・満穂・大瀬・参川)

※購入の際は引換券と本人確認書類が必要です。

●**商品券の使用期限** 令和2年3月31日

※商品券を使える店舗は町のホームページでご確認ください。

📄 <https://www.town.uchiko.ehime.jp>

【問い合わせ】

総務課政策調整班

☎0893(44)6151



## 保育料の無償化 — 子育て世帯の社会保障の充実 —

子育て世帯の経済的負担の軽減を目的に、10月から保育所・認定こども園・幼稚園などに通う主に3～5歳の子どもの保育料が無償になります。詳しい制度の内容や具体的な手続きについてはお問い合わせください。

### ●無償化の対象

- ▷3～5歳のすべての子ども
- ▷住民税非課税世帯の0～2歳までの子ども

### ●無償になるもの

- ▷幼稚園・保育園などの保育料
- ▷就労などの要件を満たす場合の認可外保育施設や預かり保育事業などの利用料

### ●無償にならないもの

▷食材料費(主食費と副食費)、行事費など  
※副食費は免除される場合があります。

### ●無償化の申請について

すでに幼稚園・保育園などに通園している場合は、申請は不要です。ただし、認可外保育施設や預かり保育事業などで利用料を無償化するためには、「保育の必要性の認定」を受ける手続きが必要です。

※認定を受ける前に利用した場合は、無償化の対象になりません。

【問い合わせ】

保健福祉課児童福祉係

☎0893(44)6154

持ってください。

内子町の指定ごみ袋の一部に、袋の底が抜けているなどの不具合がありました。経年劣化を除く不良品は交換しますので、お手数ですが内子町役場本庁1階の環境政策室または内子分庁、小田支所までお持ちください。

## ○不良品の指定ごみ袋は交換します

●**申込方法** 配布場所でも申込用紙に氏名などを記入し、無料サンプルを受け取る

●**実施期間** 11月～2年10月  
※モニター調査は3カ月が1期間で、最長で4期間(1年間)です。

●**内容** 無料サンプルを使用し、1期間の終了時にアンケートに回答。継続する場合は、配布場所でもアンケートに回答し、次の期間分を受け取る

お風呂で会いましょう



●**配布場所** 保健センター(町民会館)、農村支援センター(内子分庁)、小田支所、各自治センター

●**協力企業** 昭和刷子(株)

【問い合わせ】

農村支援センター(内子分庁内)

☎0893(44)2199

【問い合わせ】

環境政策室

☎0893(44)6159

## あなたの犬・猫がみんなから好かれるために「飼い主の義務と心掛け7カ条」



人も動物も快適に暮らすために、飼い主の義務を守って、正しく飼いましょう。

【問い合わせ】

保健福祉課 福祉庶務係

☎0893(44)6154

### 《飼い主の義務と心掛け7カ条》

- ①動物の習性を正しく理解し、責任と愛情をもって、一生面倒を見ること
- ②感染症などの知識を持ち、適切な予防・治療を受けさせること
- ③繁殖制限に努めること
- ④所有者を明らかにすること
- ⑤犬を放し飼いにしないこと
- ⑥猫は室内飼いに努めること
- ⑦排せつ物をきちんと処理すること

※野良猫などに無責任に餌を与えるのは、迷惑行為です。与えるなら責任をもって、他人に迷惑を掛けず正しく飼いましょう。

### 《費用負担0で野良猫を避妊》

地域猫などの繁殖を制限するため、(公)愛媛県獣医師会が対策支援事業を行っています。

●**対象** 生後6カ月以上の雌の野良猫。愛媛県内で140頭まで

●**避妊手術費用** 無料

●**申込期限** 10月31日(木)

●**申込方法** 保健福祉課の窓口で指定の申込書を提出

皆さん、よろしくお願いします





募集

春野菜を作るなら今  
市民農園の利用者を募集

《エコジョーファーム七反市民農園》  
●募集区画 6区画（一人2区画まで）

●面積 1区画50㎡

●年間利用料 6,000円/年度  
途中での利用料は月割で計算

●申込方法 利用者は申し込み順に決定します。電話でお申し込みください。

※管理機も利用できます。

【申込・問い合わせ】

産業振興課 農村支援センター  
（内子分庁内）

☎0893(44)2199

いい食生活を料理から  
気軽に学べる「栄養教室」

栄養や調理の基礎を学んで、生活習慣や食生活を見直しませんか。

●日時 11月16日（土）・30日（土）・12月14日（土）全3回

午前9時30分～午後1時

●場所 小田保健センター

●対象 20～49歳の人

うちこ福祉館の行事案内

《うちこ福祉館まつり》

▽11月8日（金）

●時間 午後7時

●内容 人権コンサート

●参加費 無料

▽11月9日（土）

●時間 午前10時～午後2時

●内容 人権標語・ポスターの展示、バザー、餅まきなど

《わいわい喫茶》

●日時 11月11日（月）

午後1時～4時30分

●場所 うちこ福祉館

●参加費 無料

【問い合わせ】

うちこ福祉館

☎0893(44)3410

催し

笠取山から四国を見渡す  
「秋の小田深山の物語」

笠取山の山頂からの360度の景色、秋色に染まったブナ林を楽しみながら散策します。



山頂からの景色は絶景

●日時

▽第1回 10月13日（日）

▽第2回 10月14日（月）

●集合場所／時間

●定員 20人

●参加費 無料

●持参物 米0.5合、エプロン、三角巾

●申込期限 11月1日（金）

【申込・問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893(44)6155

お知らせ

あなたが救える命——  
骨髄バンクに登録を

一人でも多くの命を救うために、骨髄バンクのドナー登録にご協力をお願いします。

《骨髄バンク登録窓口》

●場所 八幡浜保健所

●対象 18～54歳までの健康な人

●開設日 月曜日

●電話番号

☎0894(22)4111

※事前に予約が必要です。ドナー登録は2mlの採血で済みます。

【問い合わせ】

愛媛県薬務衛生課 薬事係

☎089(912)2391

加戸病院「健康セミナー」

●日時 10月19日（土）

午後1時30分～3時

●場所 加戸病院

●演題 「静脈瘤の今の治療」

●講師 大西克幸さん（加戸病院 非常勤医師）

●参加費 無料

【主催・問い合わせ】

特定医療法人弘友会加戸病院

☎0893(44)5500

こみきゃんの誕生一周年  
をお祝いしよう

愛媛県のイメージアップキャラクター・こみきゃんの仲間「こみきゃん」の誕生一周年を祝うイ

各地に伝わる伝統芸能  
未来の担い手たちが披露

「第8回内子町伝統芸能まつり——こどもまつり——」を開きます。

●日時 10月22日（火）

午後1時～

●場所 内子座

●入場料 無料

●主催 内子町伝統文化継承団体連絡会他

【問い合わせ】

内子町教育委員会（内子分庁内）

自治・学習課 生涯学習係

☎0893(44)2114



昨年は大分県からも参加。子どもたちが神楽を披露した

文化講座「気軽にコミュニケーション・カレッジin内子」

●日時 10月24日（木）

午後7時～

●場所 内子自治センター

●テーマ 「ポストグローバル化と今後の地域農業」

●講師 山藤篤さん（愛媛大学 助教）

●内容 地域農業の維持が難しくなっている今、食や地域について見直し、これからの日本の農業を考える

●対象 高校生以上

●受講料 500円（高校生は無料）

●主催 内子町教育委員会他

【問い合わせ】

内子町教育委員会

自治・学習課（内子分庁内）

☎0893(44)2114

ベントを開催します。

来園者とのふれあいタイムや、キャラクター運動会を行います。詳しくはホームページをご覧ください。

●開催日 10月20日（日）

●場所 えひめこどもの城（松山市）

☎https://www.pref.ehime.jp/h1200/mican-kanzume/

【問い合わせ】

愛媛県広報広聴課 広報係

☎089(912)2241

10月17～23日は  
「薬と健康の週間」

薬を安全で効果的に使用するために、次のことに注意しましょう。

・使用前に添付文書をよく読む

・用法・用量を守る

・剤形にあった服用方法を守る

・複数の薬を併用する場合は、

医師や薬剤師に相談する

・子どもの手の届かない場所や、

直射日光の当たらない涼しい

場所で保管する

・期限切れの薬は処分する

【問い合わせ】

愛媛県薬務衛生課 薬事係

☎089(912)2391



## 「赤い羽根共同募金」 ご協力をお願いします



「赤い羽根共同募金運動」にご協力をいただき、ありがとうございます。今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。

内子町では500万円の募金目標額を定め、町内の保育園や学校、各自治センターなどに募金箱を設置するほか、ボーイスカウトの子どもたちが街頭募金を呼び掛けます。自治会長、地区社協会長を通じた戸別募金などもありますので、皆さんのご協力をお願いします。

平成30年度、内子町では522万円の募金が集まり、愛媛県共同募金会へ送りました。愛媛県全体では2億3,800万円の募金額となりました。募金は障害者福祉施設、児童福祉施設、小規模作業所、社会福祉施設などに配分されたほか、昨年の7月

豪雨災害で被災した各市町への災害支援金として活用されました。

昨年度の募金実績を基に、内子町社会福祉協議会には419万円が配分されました。配分金の使途は、共同募金配分委員会で下記のとおり決定したのでお知らせします。



## 令和元年度赤い羽根共同募金・配分金の使い道

- 1自治会配分金事業** [244万円] …… 25の自治会に下記のとおり配分
- 2地区社協配分金事業** [157万円] …… 町内7つの社協分会に活動助成として配分
- 3児童青少年・ボランティア活動助成事業** [6万円] …… ボーイスカウト、精神保健ボランティアの活動助成
- 4啓発・歳末助け合い事業など** [12万円] …… 「広報うちこ」掲載料や内子町社会福祉大会事業。75歳以上の一人暮らし高齢者世帯に餅を配布し、見守り活動を行う事業の材料費など

| 自治会名  | 配分額(円)  | 主な内容        |
|-------|---------|-------------|
| 六日市   | 100,000 | 掃除機、椅子、鍋    |
| 中央    | 100,000 | 防災用難燃毛布、椅子他 |
| 八日市   | 100,000 | エアコン        |
| 第五    | 100,000 | マイクー式       |
| 城廻    | 100,000 | エアコン        |
| 立川    | 98,800  | 折り畳み長机      |
| 論田    | 100,000 | 高座卓、パイプ椅子   |
| 石畳    | 94,825  | 折り畳み長机      |
| 大瀬    | 100,000 | 鉄板焼き機など     |
| 川登    | 100,000 | 運動会用万国旗他    |
| 村前    | 91,050  | 発電機、LED灯光器  |
| 池田    | 100,000 | ノートパソコン     |
| 五十崎龍王 | 99,829  | 自治会Tシャツ、帽子  |

| 自治会名  | 配分額(円)    | 主な内容        |
|-------|-----------|-------------|
| 五十崎新町 | 100,000   | 車椅子、担架      |
| 五十崎中央 | 100,000   | 折り畳み椅子など    |
| 東沖    | 100,000   | 法被、配食サービス   |
| 西沖    | 100,000   | 量の表替え       |
| 重松    | 100,000   | 座敷用椅子       |
| 宿福    | 88,275    | カーテンレール取り換え |
| 上川    | 100,000   | マッサージチェア    |
| 本川    | 100,000   | 自治会ユニフォーム   |
| 南山    | 100,000   | アンプ、マイクセット  |
| 小田    | 100,000   | アンプ、スピーカー   |
| 中田渡   | 100,000   | AED         |
| 上田渡   | 76,000    | 作業用ブロワ      |
| 合計    | 2,448,779 | (25自治会)     |

### お知らせ

遺言や大切な契約は「公正証書」が守ります

10月1〜7日は「公正証書週間」です。公正証書などを作成する公正役場では、電話による無料相談を実施しています。

法律の専門家である公正証人が作成する公正証書は、証明力があり、安全性や信頼性に優れています。詳しくは、最寄りの公正役場にお問い合わせください。

【問い合わせ】

八幡浜公正役場

☎0894(22)2070

愛媛のまじめな魅力をPR  
県民インタビュー動画公開

愛媛県は、県民性である「まじめ」に着目し、「まじめえひめ」プロジェクトを実施中です。

より多くの人に知ってもらうために、県民の皆さんへのインタビュー動画を公開しています。毎週金曜日に追加配信しますので、ぜひご覧ください。

【問い合わせ】  
https://majime-ehime.com/

愛媛県まじめ課 プロモーション戦略室  
☎089(912)2280



県民の皆さんを主役にしたまじめえひめのチラシ



農地の「転用・相続」  
手続きはお済みですか

農地転用とは、農地を山林や宅地など農地以外の地目にする事です。農地を転用するには手続きが必要です。また、相続ができていない農地は、売ったり貸したりすることができません。

早めに農地の転用・相続の手続きをするようお願いいたします。詳しくは農業委員会までお問い合わせください。

【問い合わせ】

農業委員会事務局(内子分庁内)  
☎0893(44)2113

公正・中立的な立場で  
円満な解決をサポート

労使間のトラブルや困りごとなど、気軽ににご相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。

《事務局職員相談(電話・面談)》

●日時 平日の午前8時30分〜午後5時15分

※随時受け付けています。

《労働委員専門相談(面談)》

●日時 毎月第4金曜日の午後2時30分〜5時

※事前に電話でお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

愛媛県労働委員会事務局

☎089(912)2996

年金や保険などの悩みに  
経験豊かな相談員が対応

愛媛県社会保険労務士会が労働問題や年金などの無料相談会を開催します。

●日時 10月27日(日)

午前11時〜午後5時

●場所 オズメッセ21(大洲市)

●相談内容 公的年金、労働条件、セクハラなど

【問い合わせ】

愛媛県社会保険労務士会

☎089(907)4864

高速道路  
夜間通行止めのお知らせ

■松山自動車道

《三島川之江IC 上り線入り口・出口》

●規制日時

▽10月28日(月)〜31日(木)

午後8時〜翌朝6時

※31日は予備日です。

●迂回路 国道11号・192号・32号

【問い合わせ】

西日本高速道路(株)四国支社

愛媛高速道路事務所

☎089(905)0181

労働保険料の納付期限  
忘れずに納めましょう

10月31日(木)は労働保険料(労災保険・雇用保険)の第2期分の納付期限です。

事業主の皆さんには10月18日頃に納付書を送付しますので、最寄りの金融機関で納付してください。

【問い合わせ】

愛媛県労働局労働保険徴収室

☎089(935)5202





各地の農業祭・文化祭で内子の秋を楽しもう

# うちこわまつり

つな  
がる  
人  
の  
わ  
文  
化  
の  
わ

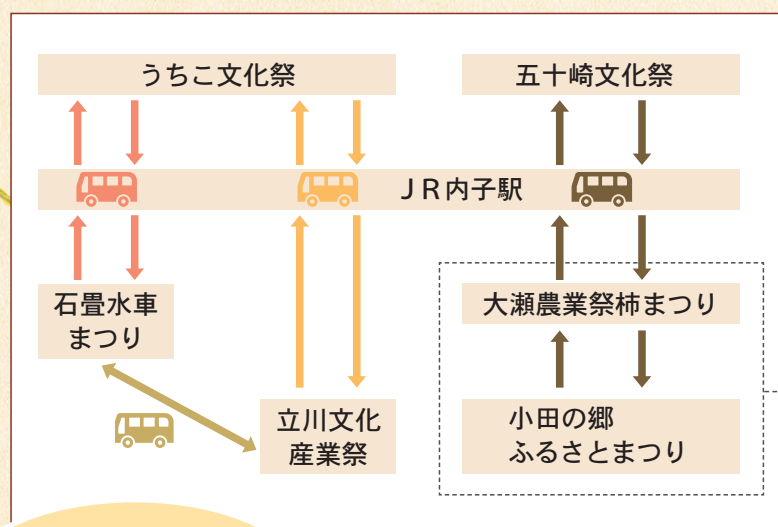
— uchiko "WA" festival —

**11月3日(日)** 午前10時～午後3時  
※「小田の郷ふるさとまつり」は9時から開始

内子町各地の農業祭と文化祭をつなぐ「うちこわまつり」を開きます。実りの秋や芸術の秋など、郷土色豊かな祭りです。無料バスも運行しますので、ぜひご利用ください。



## 3日のバス経路 (どの会場からも利用できます)



無料バスでぐるっと巡れる



## 無料周回バスを運行します

内子町内の農業祭・文化祭を楽しむ「うちこわまつり」では、各会場をつなぐ無料バスが走ります。

●時刻表 バスは午前9時～午後3時に運行します。発着時間は、各会場のバス停でご確認ください。

※国道379・380号沿いの町営バスの停留所で無料バスの乗り降りができます。30～40分の間隔でバスが通りますので、ぜひご利用ください。

### ◆ 五十崎自治センター

#### 第38回五十崎文化祭 11月2日(土)・3日(日)

【主な催し】  
両日 文芸作品などの展示  
3日 和太鼓演奏、ダンス、小田川コンサート、餅まき、バザー 他  
園五十崎自治センター  
☎0893(43)1221



### ◆ 大瀬商店街

#### 大瀬農業祭柿まつり 11月3日(日)

【主な催し】  
和太鼓演奏、軽トラ市、柿の種飛ばし大会、柿の皮むき大会、農産物の品評会、餅まき、バザー 他  
園大瀬自治センター  
☎0893(47)0102



### ◆ 道の駅せせらぎ・文化交流センタースバル

#### 小田の郷ふるさとまつり 11月2日(土)・3(日)

【主な催し】  
両日 文芸作品などの展示  
3日 木工体験、ポニー乗馬、魚のつかみ捕り、足湯、バザー 他  
園実行委員会事務局  
☎0892(52)3111



### ◆ 内子自治センター

#### うちこ文化祭 11月2日(土)・3日(日)

【主な催し】  
両日 文芸作品などの展示  
3日 内子高校アルプホルン演奏、バザー、餅まき 他  
園実行委員会事務局  
☎0893(44)3073



### ◆ 石畳清流園

#### 第28回石畳水車まつり 11月3日(日)

【主な催し】  
バザー、農産物の販売、和太鼓演奏、竹すべり、木の実細工、餅まき、菊花展、石畳の宿の喫茶 他  
園石畳の宿  
☎0893(44)5730



### ◆ 立川自治会館

#### 立川地区文化産業祭 11月3日(日)

【主な催し】  
バザー、フリーマーケット、農産物の販売、よさこい演舞、文芸作品の展示、クロッケー大会、餅まき 他  
園立川自治会館  
☎0893(45)0851





●たかさご
●うぶごえ
●男の子
●女の子

- 池田 直征  
羽藤 真梨

佐々木柏空 (太一 優美) 内子11  
松森すなお (良治 夏代) 内子18第1  
石岡 達 (照幸 望) 内子21  
白石 仁湖 (哲也 美沙樹) 田中  
中野 結来 (勝太 鈴音) 護国  
大野 瑛輔 (良輔 智江) 鵜川  
上田 葵子 (耕平 美希) 柿原

●おくやみ

- 黒田 利晴 (86) 富長  
河内 勝子 (87) 本町2  
石岡 清子 (90) 鵜川  
曾根 信男 (93) 立川中央  
谷口 正一 (83) 立川中央  
中野 紋子 (96) 上町  
松田シマヨ (95) 八代

寺谷 善清 (82) 平野  
宇都宮正昭 (86) 平野  
上村 和子 (86) 西沖  
上岡エミ子 (93) 森  
亀岡チサ子 (90) 立石  
和田ユキ子 (93) 中田渡3

●まごころ銀行

心からお礼申し上げます。  
内子町社会福祉協議会

- 谷口 津司様 (内子20)

中元 忠雄様 (石畳8)

上村 数安様 (西沖)

上田 幸廣様 (宮原)

亀岡満千雄様 (立石)

二宮 秀明様 (小田下)

●まちの人口

元年9月1日現在  
( )内は前月比

・人口 16,431 人 (△21)

男性 7,902 人 (△7)

女性 8,529 人 (△14)

・世帯数 7,122 戸 (±0)

11月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：14 (木) の午前10時～午後3時30分  
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。  
予約・問い合わせ：松山西年金事務所  
☎089 (925) 5110

●行政相談

日時：12 (火) の午前9時30分～正午  
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター  
問い合わせ：総務課 ☎0893 (44) 6150

●心配ごと相談

日時：12 (火) の午前9時30分～正午  
場所：内子分庁  
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。  
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893 (44) 3820

●人権相談

日時：12 (火) の午前9時30分～正午  
場所：五十崎自治センター  
問い合わせ：住民課 ☎0893 (44) 6152

●小児在宅当番医

| 日      | 医院名                | 電話番号           |
|--------|--------------------|----------------|
| 3 (日)  | 亀井小児科 (大洲市)        | 0893 (24) 3757 |
| 4 (月)  | みかんこどもクリニック (八幡浜市) | 0894 (20) 8800 |
| 10 (日) | ごうお小児科医院 (大洲市)     | 0893 (24) 3936 |
| 17 (日) | 八幡浜一次救急休日・夜間診療所    | 0894 (24) 1199 |
| 23 (土) | おおむら小児科 (内子町)      | 0893 (44) 7117 |
| 24 (日) | 守口小児科 (八幡浜市)       | 0894 (24) 7770 |

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893 (23) 1156

| 診療科目 | 診療時間                                             |
|------|--------------------------------------------------|
| 内科   | ○昼間：午前9時～午後6時 (日曜・祝日)<br>○夜間：午後8時～11時 (平日、土・日曜日) |

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

| 曜日  | 病院名                       | 電話番号                             |
|-----|---------------------------|----------------------------------|
| 月・火 | 市立大洲病院                    | 0893 (24) 2151                   |
| 水   | 加戸病院                      | 0893 (44) 5500                   |
| 木   | 日中：大洲記念病院<br>夜間：市立八幡浜総合病院 | 0893 (25) 2022<br>0894 (22) 3211 |
| 金・土 | 大洲中央病院                    | 0893 (24) 4551                   |
| 日   | 日中：大洲中央病院<br>夜間：市立八幡浜総合病院 | 0893 (24) 4551<br>0894 (22) 3211 |

インフルエンザにかからない、うつさないために正しい予防方法を身に付けよう

インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しています。一人一人がインフルエンザに「かからない」、周りの人に「うつさない」よう、予防や対策をすることが大切です。

●かからないために ―5つの予防のポイント―

- ①こまめに手を洗う  
②室内では加湿器などを使用し、適度な湿度を保つ  
③十分に休養し、栄養バランスの取れた食事をする  
④流行時は人混みをなるべく避ける  
⑤流行前に予防接種を受ける

●うつさないために ―7つの注意点―

- ①外出を控え、無理をして学校や職場に行かない  
②マスクをする  
③咳やくしゃみがでるときは、ハンカチなどで鼻と口を覆う  
④鼻水やつばが手についたら、すぐに洗う  
⑤安静にして、休養をとる  
⑥水分を十分に補給する

- ⑦熱が高い、呼吸が苦しいなどの症状があれば早めに医療機関で受診する

高齢者と小児の予防接種を助成します

インフルエンザの予防接種にかかる費用の一部を助成しています。希望する人は事前に医療機関で予約してください。

《高齢者》

- ▶対象 65歳以上の人、60～64歳で一定の障がいがある人  
▶自己負担額 1,000 円  
▶助成期間 10月15日 (火)～12月31日 (火)  
▶接種場所 県内の医療機関  
※対象者には案内の文書を送付します。

《小児》

- ▶対象 町内の1歳児～中学3年生  
▶自己負担額 1回につき1,000 円  
▶助成期間 2年1月10日 (金) まで  
▶接種場所 町内の医療機関



11月の健康カレンダー

●成人保健

特定健診、腹部超音波検診、がん検診 (肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん)

| 日      | 受付時間        | 場所       |
|--------|-------------|----------|
| 19 (火) | 午前8時30分～11時 | 内子保健センター |

乳がん検診 (マンモグラフィー)

| 日      | 受付時間                      | 場所       |
|--------|---------------------------|----------|
| 25 (月) | 午前9時～11時30分<br>午後1時～3時30分 | 内子保健センター |

※どの検診も事前に申し込みが必要です。

●母子保健

乳児健康診査

| 日      | 受付時間       | 場所       | 対象            |
|--------|------------|----------|---------------|
| 12 (火) | 午後1時～1時15分 | 内子保健センター | 平成31年2月・3月生まれ |

離乳食教室

| 日      | 実施時間       | 場所       | 対象        |
|--------|------------|----------|-----------|
| 14 (木) | 午前9時30分～正午 | 内子保健センター | 令和元年6月生まれ |

育児相談

| 日     | 受付時間           | 場所        | 対象  |
|-------|----------------|-----------|-----|
| 1 (金) | 午前9時30分～10時30分 | 小田保健センター  | 乳幼児 |
| 6 (水) | 午前9時30分～11時    | 五十崎保健センター |     |
| 7 (木) |                | 内子保健センター  |     |

2歳Comeかむ教室 (むし歯予防教室)

| 日      | 受付時間        | 場所       | 対象            |
|--------|-------------|----------|---------------|
| 21 (木) | 午前9時30分～10時 | 内子保健センター | 平成29年8月・9月生まれ |

【問い合わせ】

内子町保健センター  
☎0893 (44) 6155



# 住人十色

第123回

## 住民の命を守るため、鍛え抜いた技術 「全国消防救助技術大会」で入賞

辻 俊介さん(27) 内子18第2



◎「災害はいつ発生するか分からない。もしもの時の備えをして、不安要素を少しでも減らしてほしい」と呼び掛ける辻さん。

消防隊員が日頃鍛えた救助技術を披露する「第48回全国消防救助技術大会」(一財)全国消防協会主催)が8月25日、岡山県岡山市で開かれました。大洲地区広域消防事務組合(以下、大洲消防)の消防士、辻俊介さんは「ロープブリッジ渡過」に出場。見事、大洲消防で6年ぶりとなる全国入賞を果たしました。

25年度から同種目に挑戦しているそうで、「訓練を始めた頃は、ラスト5メートルで力尽きていた。身動きが取れない状態で、宙ぶりになる悔しさも味わった」と振り返ります。「本番は少しのミスも許されない一発勝負。独特の緊張感の中でも力を発揮できたのは、先輩のアドバイスやサポートをしてくれた皆さんのおかげ」と感謝の思いが募ります。

小学生の頃からの夢をかなえて、消防士になった辻さんは「中学、高校時代は大洲消防で職場体験をして、命を守る仕事を肌で感じた。ロープブリッジ渡過は基礎訓練だけど、応用することでさまざまな救助現場で生きてくる。それで救える命があるかもしれない」と力を込めます。最後に辻さんは「住民の安全・安心のために、これからも訓練を重ねて、どんな現場でも動じない強さを身に付けたい」と思いを語りました。

※訓練塔の間に張られた20mのロープを往路はセーラー、復路はモンキーという方法で往復する。ロープ渡過の基本的な訓練

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の  
フリーダイヤル  
☎0120(44)2130



### 編集 幸記

▽10月号の取材で御祓地区にたくさん足を運びました。みそぎの里に泉谷の棚田、紅葉ヶ滝の滝行。地域の魅力を存分に感じる1カ月でした。特にみそぎの里の「季節の定食」は最高。モロッコ豆やミョウガの天ぷら、おいしかったなあ(裕)▽子どもたちにとって消防士は正義のヒーロー。私も消防士や自衛隊員のような、カッコいい制服を着て命を守るために働く職業に憧れていました。統制の取れた行動に屈強な体、体育会系の血が騒ぎます(航)